

B—20 洗浄性からみた皮脂よごれの特性 —トリグリセライドの洗浄性—

愛知教育大 平尾 あや
金城学院大短大 ○山田 寿子

1. 皮脂よごれの洗浄に於て、トリグリセライドの洗浄性に疑問が持たれたので、トリグリセライド3種（トリステアリン：S，トリパルミチン：P，トリオレイン：O）ならびにSとPとの混合の4種によごれ布を作り、洗浄性を調査した。

2. (1)よごれ布の作製。木綿メリヤス試布を用い、トリグリセライドの各0.2%ベンゼン汚染液で、1分間振とう汚染。

(2) 洗液，第1実験。

ABS 0.1%

ABS 0.1% + STP 0.1%

洗浄温度 20, 40, 60°C

第2実験

市販洗剤系別3種（鉱油系，高級アルコール系，非イオン系）について各2種宛

洗浄温度 40°C

(3)島津製洗浄試験機による常法洗浄

(4)よごれの測定は単分子膜レンズ法による

3. 第1実験では，a) STP影響はいずれのよごれにも明瞭，b) ABS + STPによるS，P，S・Pよごれでは $20^{\circ}\text{C} < 40^{\circ}\text{C} < 60^{\circ}\text{C}$ ，c) Oよごれは洗浄効率値が極めて低く，ABSおよびABS + STP洗浄共に， $20^{\circ}\text{C} < 40^{\circ}\text{C} > 60^{\circ}\text{C}$ 。第2実験では，a) Sよごれは各系別洗剤共に洗浄効率値大で，ほぼ一致した洗浄効率値を示した。b) Pよごれでは非イオン系洗剤の洗浄効率値低い。c) Oよごれでは，STP添加の洗浄効率値とほぼ同程度で，他の洗浄効率値に比して極めて低い。